

商業科 2年 小笠原さん

商業高校英語スピーチコンテスト

県代表として全国大会へ出場

南 信 州 新 聞 2026年(令和8年) 7月1日 水曜日

OIDE長姫高

小笠原さん全国大会へ

英語スピーチコン大会で1位

第43回全国商業高
校英語スピーチコン

くす」と意気込んで返った。中学の

中学3年生の時に

テーション(暗唱)

高校での英語学習
の充実発展と英語教
話せる人になりた

E長姫高校の商業科

育の向上を図ること
を目的に開く大会
い」と、海外映画の
鑑賞や洋楽を聞くよ

⑥が1立に輝

で、小笠原さんは初
うになり、生活の中
に出場ながら、3年生
に英語に触れる時間

○戸に東京者

に交じつて堂々として多く取り入れた。

に県代表としての出

たスピーチ力を披露。「3位までには入ると」初めて彼

での努力を無駄にし

るとは思ったが、結女むすめの英語を聞いた
果はを聞いてビックリ時とき、発音やアクセン

ない。更に、

した」と笑顔で振り返り、イントネーショ



県大会で1位を獲得した小笠原さん

ンに間違いがほぼなかった。指導ののみ込みが早く、理解力も高い」と話す。

将来は「英語を使

将来は「英語を使

出場したレシター
シヨンの部は、5つ
う仕事か、海外に移
住したい」と夢を語

「はしたい」と夢を語る

の題材から1つを選ぶ小笠原さん。今は
び、約300の単語 全国大会へ向け、英

王國大會へ向け、英

で構成する文章を暗記して発表するとい
語力に磨きをかけて
いる。

る。

音、抑揚、リズムなど、英語力（発
音、抑揚、リズムなど）
日、東京都新宿区の

東京都新宿区の

NSK マイクロプレシジョン様より 原動機部に部品提供

南 信 州 新 聞 2026年(令和8年) 7月1日 水曜日

企業が部活動を後押し

精密機器
NSK OIDE原動機部に部品提供

松川町に工場がある精密機械メーカー「NSKマイクロプレシジョン」(諏訪市)が6月25日、飯田OIDE長姫高校原動機部に車両の駆動系の抵抗を減らす部品「ベアリング」を寄贈した。関連会社の社員が同校を訪れ、今シーズンの活躍を期待した。

同部は毎年鈴鹿サーキットで開かれるEne11チャレンジで、高校生部門13連覇中の記録を筆頭に、各地の大会で活躍している。

贈呈式では同社第2営業グループ主任の平城昌和さん(45)が、部長の熊谷津汰さん(18)にベアリングを手渡した。ベアリングは昨年にも提供しており、その後、相談や要望を受けて研究を重ね、省エネにつながる低トルク化を実現するベアリングを開発。試作品を装着した同部の計測ではおよそ5%、モーター性能が向上したという。平城さんは「原動機部の取り組みは、省エネで社会に貢献する企業理念に合致する。課題に立ち向かう姿勢を全力でバックアップしたい」と激励した。

熊谷部長は「昨年総合優勝した茂木の連覇と、鈴鹿での高校生部門14連覇を目指して、これからマシンを調整していきたい」と意気込みを語った。

顧問の中村秀一教諭は「車体で一番重要な部品を無償で提供していただけるのは大変ありがたい。交流を通じて生徒がベアリングに興味を持ち、研究テーマにもなっている。新しいベアリングで大会に臨めるのは大きな強みになる」と語った。



校内で開かれたベアリングの贈呈式

商業科 3年 北原さん

ワープロ競技全国大会に出場

同窓会より激励

飯田OIDE高生 ワープロで全国へ 激励受け意気込み



ワープロ競技の全国大会に出場する北原さん＝飯田市の飯田OIDE長姫高で

飯田市の飯田OIDE長姫高校商業科3年の北原こみさん(17)が29日、東京都台東区で開かれるワープロ競技の全国大会に出場する。22日に同校であった同窓会による激励会で、意気込みを語った。

ワープロ競技は、10分間の制限時間で提示された文章のタイピングの速さと正確性を競う。北原さんは商業研究部ワープロ班に所属し、6月に塩尻市であった県大会で入賞し、初めて全国への切符を手に入れた。目標は、入力した文字に

誤字が一つもない「正確賞」だという。北原さんは「全国には早くタイピングできる高校生がたくさんいる。今回は誤字を素早く確認し、文字数ではなく正確性を意識して大会に臨みたい」と語った。

その他に、自転車競技や水泳、英語の暗唱で全国大会に同校の生徒3人が出場する。同窓会の井坪隆会長(73)は「県内最大の技術高校として、全国に高校名をとどろかせてほしい。今日の自分を超えられるかを問いかけながら頑張ってください」とエールを送った。

(竹縄日南)

2026年(令和8年) 7月25日 土曜日

南 信 州 新 聞

OIDE 長姫高

全国大会に向け

同窓会が選手激励

飯田OIDE長姫高校同窓会(井坪隆会長)は21日、今夏の全国大会に出場する生徒4人の激励会を同校で開いた。井坪会長は「母校の名が全国に響くことをうれしく思う。自分の今日を超えられることを期待している」と励ました。激励を受けた4人は大舞台へ臨む意気に満ち溢れ、「大舞台に立つことが目標です」と目を輝かせた。大会



井坪会長(左)から激励を受ける4選手

は29日に東京都で開く。商業研究部英語班の小笠原夢叶さん(16)は、英語スピーチコンテスト県大会で1位を獲得し、全国大会に出場する。大会は9月13日に東京都で開かれる。まだ時間があるが、その時間を無駄にせず、優勝を目指せるよう準備したい」と意気込んだ。自転車競技の個人戦に牛久保来希さん(15)が出場する。北信越大会の個人ロードレース種目で1位に輝いた。全国大会では先頭集団に加わったままゴールしたい。初めての大会だが、調子が良いので自信はある」と語った。大会は8月2日に京都府で開かれる。水泳部の横川誠太さん(16)は、競泳の北信越大会背泳ぎ100メートルで2位に入り全国へ。昨年は予選落ちしたので決勝に残れるよう頑張る。充実した合宿を経て、大会がピークに持ってこれるように調整したい」と昨年のリベンジを誓った。大会は8月13、16日に滋賀県で開かれる。